

ひびき

令和6年度重点目標

「夢や目標を持ち、たくましく未来を切り拓く生徒の育成」

【学校教育目標】

- 知性を磨き、豊かな情操を身につける
- 他を思いやり、互いに協力する態度を身につける
- 正しい判断力と責任ある行動力を身につける
- 身体を鍛え、逞しく生きる力を身につける

江別市立江別第二中学校学校だより 第8号

令和6年10月11日(金) 発行者 水崎 理

069-0817 江別市野幌代々木町53番地 Tel011-382-2456

小学6年生が3年生の合唱を聞きに来ました

自主性・感性の更なる伸長を

校長 水崎 理

街路の木々も紅葉し始めました。確実に秋を感じる中、前期に予定した行事や学習を計画通りに終了します。

前期前半、修学旅行や宿泊学習では、自主研修を通して、新たな見聞を広げたり、仲間の良さを再認識しました。晴天のもと行われた陸上記録会では、個人の好記録はもちろん、学級の団結を深めたり、学年の枠を超えてのあたたかな応援が印象的でした。

二中祭でも、個々の頑張りや集団の一体感が高まりました。構想・制作・練習・発表における諸活動の中から、工夫する態度や自主性が一層、伸長したと思います。部活動でも管内・全道への進出や各種コンクール、演奏会での頑張りが光りました。

更に今週は、文化庁「文化芸術による子供育成推進事業」のミュージカルを本校体育館で鑑賞、更には共演する機会に恵まれました。生徒たちには、ぜひ“本物”や“生”の“芸術文化”に触れさせたく、昨年度に応募し、当選して実現したものです。迫力ある演技や本格的な音響や照明で、生徒たちを魅了しました。

教室での学習はもちろんですが、これらのように体験を通して、自主性や感性を伸ばすことも学校では大切なことだと考えます。以上のように、多くの成果が得られた前期でした。

後期も本校及び生徒の良さや強みを基盤に、「夢や目標を持つ」「たくましく未来を切り拓く」「可能性を更に伸ばしていく」教育活動を目指したいと思います。



【吹奏楽部定期演奏会】 9/23



3年生にとっては最後の定期演奏会が『えぼあホール』で行われました。保護者や中学生など、多くの方が演奏を聴きに来てくれた中、「金管五重奏グリーンアベンチュリン」から始まり、今年度のコンクール発表曲であった「プレリュード、シチリアーノとロンド」、最後は「ラデッキー行進曲」を演奏しました。全10曲の演奏の中では、ソロ演奏や先輩への感謝の言葉、顧問の先生への花束贈呈も行われました。

10月4日（金）に行われた二中祭でも、素晴らしい演奏を聴かせてくれた吹奏楽部ですが、二中祭の発表をもって、3年生8名は引退となります。これまでの3年生の頑張りを見て育った1・2年生が引き継ぎ、さらに発展させてくれることを期待しています。

【留守番電話について】

学校における働き方改革の一環として、令和4年度より勤務時間外の電話対応を、自動音声によるメッセージ対応としています。メッセージ対応の時間帯を再度お知らせいたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

平日：19時00分から翌朝7時30分まで

- *上記時間帯は原則として自動メッセージ対応とさせていただきます。
- *学校行事により上記時間帯を変更する場合がございます。
- *生徒の生命・安全に関わる重大事態については、警察・救急等へご連絡願います。それ以外の緊急連絡につきましては、別紙記載の相談窓口へご連絡願います。

【学校運営委員会】

10月16日（水）第2回の会議が開催されます。「めざす15歳の姿」の実現に向け、地域・保護者・学校が連携し合い、子どもたちを育てていきます。

《めざす15歳の姿》

- ◇社会で生きる基礎的な知識・技能を身に付けている15歳
- ◇思いやりの心を持ち、人と協働できる15歳
- ◇未来を見据え、自ら努力し続けることができる15歳

【ふれあいルームぽっぽ】 9/25

2回目のふれあいルームぽっぽが行われました。休み時間には中学生も図書室に来て、赤ちゃんに触れ合っていました。次回は10月23日（水）です。



【ミュージカル鑑賞・体験】

公演団体「ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ」による作品「ルドルフとイッパイアッテナ」を全校生徒で鑑賞しました。体験を希望した36名は、キャストと一緒にミュージカルに出演しました。本物に触れる貴重な機会となりました。

